

ロボット相撲製作講習会 (ハード編)

大阪電気通信大学 自由工房

目 標	ロボット相撲を製作し駆動させます。単に動かすだけでなく実践的に駆動させ制作したロボットを学校の教材にも活用出来るようにします。また、ロボット相撲大会に参加できるようにします。 作ったセンサー回路、インタフェース、マイコンは終了後持って帰る事が出来ます。			
対 象 者	初めてロボット相撲を作る意欲のある方を対象にします。			
定 員	10名			
実 施 日	H21年7月18日(土), 19日(日), 20日(月祭日) 3日間 9:30--17:00			
実施場所	〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8 大阪電気通信大学 Y号棟 5F 自由工房			
受 講 料	4万円			
使用機器	モータ:タミヤ380、マイコン:H8/3664F			
日 程	内 容			
1日目午前	相撲ロボットの概要 (今回製作するロボット全体の仕様) 駆動部(機械的部分)の仕組み 制御回路(電子回路)の概要			
午後	駆動部の組み立て(モータ取り付け、ベース、タイヤ) 電子回路の基礎、電子素子の基礎 制御回路作成(電源部、ライター回路)			
2日目午前	制御回路作成 H8マイコンの概要 マイコン入出力回路制作(LED、スイッチ) 動作確認			
午後	制御回路作成 マイコン入出力回路制作(センサ) 動作確認			
3日目午前	駆動回路作成 モータ駆動回路(リレー回路)			
午後	駆動回路作成 モータ駆動回路(リレー回路), 動作確認 ロボットの駆動 土俵上での動作確認と試合形式による駆動			
写 真	駆動部	リレー回路	制御部	今回使うロボット相撲
				
	注意:講習会で作る場合は、機能的に同じですが写真と多少異なる事があります。			
大会開催	今回作ったロボットで電通大杯(H22.1.30土 大阪電通大自由工房主催)に参加出来ます。			
注 意	作ったセンサー回路、インタフェース、マイコンは終了後持って帰る事が出来ますが、駆動部、センサー等は持って帰る事が出来ません。			
申込方法 問い合わせ	申込方法、問い合わせはメールでお願い致します。 詳細はホームページまたはメールで説明させていただきます。 http://www.osakac.ac.jp/jiyukobo/ jiyukobo@isc.osakac.ac.jp			